

健康いきいき ~ブライツ500認定/花粉情報・対策~

健康経営優良法人2022『ブライツ500』認定!!

ブライツ500は、日本健康会議が顕彰する「健康経営優良法人」認定制度(中小規模法人部門)12,255社の中で特に優良な取り組みをしている全国上位500社に与えられる称号です。

当社での具体的な“健康経営”の取り組み

① 経営理念と体制

- 健康宣言の発信(やまがた健康企業宣言)
- 安全衛生委員会での健康(安全)課題の協議と情報共有

② 健康課題の把握と対策

- 定期健康診断100%実施
- 再検査・治療の勧奨
- ストレスチェックの実施
- 定期的な血圧測定による健康チェック



③ 健康経営実践の土台づくり

- 保健指導
産業医による個別健診・健康状態のチェック、保健指導・面談の実施
- 過重労働対策
長時間労働者へのフォローアップ対応
- ワークライフバランス
計画年休・リフレッシュ休暇制度の実施
- 生活習慣病予防
事業所の完全分煙化(受動喫煙防止対策)
- 生活習慣病予防
社内ゴルフコンペ等スポーツイベントの実施、機会提供
- 職場の活性化
社内旅行、厚生行事によるコミュニケーションの促進



今後は、藤井産業医と連携し、さらにきめ細やかな社員の健康管理を考えていきます。

春到来。花粉情報と対策について

厚生労働省の協力による全国調査によると国民のおおよそ25%が花粉症であると考えられています。

花粉症の約70%はスギ花粉症だと言われているので、

今の時期憂うつに感じる方も少なくないのではないでしょうか。



地方	飛散量(地方平均値%)	
	例年比(過去10年の平均値)	前シーズン比(2021年の飛散量)
北海道	非常に多い(220%)	非常に多い(310%)
東北	やや多い(110%)	やや多い(120%)
関東甲信	例年並み(90%)	やや多い(120%)

【参考文献:tenki.jp】

東北全体でみると前シーズンに比べ、飛散量がやや多くなっています。県別で前シーズンと飛散量を比べると山形県は非常に少なく、宮城県は多い、福島県はやや多いという予報となっています。花粉症は人によって症状の強さもさまざまです。今年急に花粉症になるということも考えられます。油断せずに万全な花粉症対策を心がけましょう!

花粉症対策

- ① 花粉情報をチェックして、飛散の多い時は外出を控える
- ② 外出時にはマスク・メガネの着用
- ③ 帰宅後衣類や髪を良く払ってから入室、洗顔・うがいをする



- ④ 掃除の励行
- ⑤ 花粉が付きやすい毛織物などのコートの使用をさける
- ⑥ 粘膜を傷つける煙草は控える

